

平成 19 年度学術ポータル担当者研修 レポート

高知工科大学附属情報図書館

14-1 北村多樹子

14-2 武内 美樹

(1) 発表資料の状況設定

9月3日(月)の教職員懇談会において、試験公開及び正式公開日を周知、教員に対しリポジトリへ登録する学術情報資料の提供を依頼。

(2) 発表内容抄録と研修当時の講師からの助言、及び研修発表との改訂部分。

(発表内容抄録)

- リポジトリについて簡単な説明
- 教員、地域社会、大学、それぞれのメリット
- 著作権について
- 原稿の版について
- 試験公開、正式公開の日程告知

(改訂部分)

- プレゼン時間が5分のため(研修では10分)投影資料の枚数を減らした。
15枚→9枚
- 個別ページにまとめていた教員、地域社会、大学のメリットを1枚にまとめる。
- 学内のプレゼン(投影)なので、内線番号やメールアドレスは書かない。
- 詳細は書かず口頭で説明し、詳細は準備サイトで補完する。
- 運用指針が策定中であることを明記しておく。

(3) プレゼンの概要

- 日時 9月3日(月)
- 場所 本館 鏡野ホール
- 発表者 北村多樹子
- 発表対象 全学教員、職員
- 参加人数 67名

(4) プレゼンへの反響

- 「内容が難しくてわからなかった」、「説明が簡単になっておりわかりやすかった」と両方の感想を得た。リポジトリについて個別に話をしたことがある方にはわかりやすかったようで、個別に説明が必要だと感じた。
- プレゼン後、教員3名より論文提供の問い合わせがあり、1名の教員が公開するに至った。他2名は著者最終稿が必要なため保留。

(5) その他(備考・今後の予定)

9月3日 教職員懇談会でプレゼンを実施。

9月5日 試験公開(学内限定)

10月1日 一般公開